令和7年度　下野市地域包括支援センター活動実績

資料２

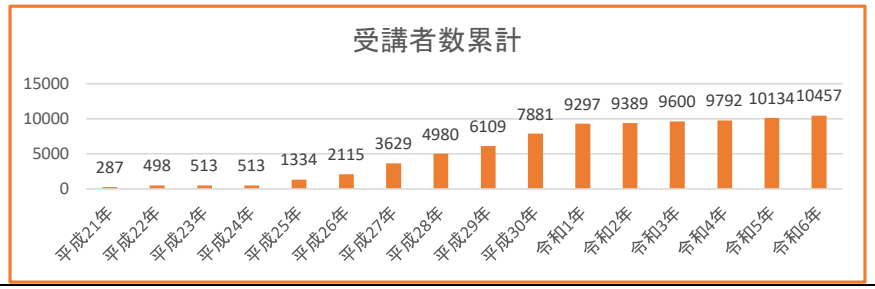
1. ケア会議

	みなみかわち	いしばし	こくぶんじ	合計
地域ケア個別会議	3	2	2	7
地域ケア推進会議	R7.3.26開催。　出席者21名 下野市で行っている事業の説明、地域ケア個別会議及び自立支援型地域ケア会議の実績報告を行い、地域課題等を共有した。 下野市における重層的支援体制整備事業の取組や相談実績について、下野市社会福祉課職員より説明を行った。			
自立支援型地域ケア会議	会議：6回開催 内容：第1回～第3回は、1回につき1事例の検討、モニタリング報告を実施。検討事例　3件、モニタリング　2件 第3回～第6回は、ケアマネジャーの質の向上を目的に各助言者とともに必要な視点を確認できる助言集を検討し作成した。			

2. 認知症総合支援事業

（1）認知症サポーター養成

	みなみかわち		いしばし		こくぶんじ		市開催		合計	
	開催数	参加者	開催数	参加者	開催数	参加者	開催数	参加者	開催数	参加者
養成講座	3回	140	2回	33	4回	76	1回	26	10回	275
ステップアップ講座 （シルバーサポーター登録 ⇒チームオレンジしもつけ登録）	R7年1月30日（木曜日）開催　　19名受講 ①講話「認知症の“人の気持ち”～思いを理解してかかわる～」 講師 関口 賢治 氏 （株）フレンド 執行役員 在宅介護事業部長 ②グループワーク「講座終了後に自分ができること」									
キャラバンメイト連絡会	R6年度は登録状況整理のため開催せず									



累計10,457人

（2）認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供

推進委員会		1回 （R6年1月12日開催）											
		みなみかわち			いしばし			こくぶんじ			合計		
		会議回数	ケース数（実人数）		会議回数	ケース数（実人数）		会議回数	ケース数（実人数）		会議回数	ケース数（実人数）	
初期集中支援チーム活動	R2	3回	6		0回	1		3回	4		6回	11	
	R3	2回	2		1回	1		1回	1		4回	4	
	R4	2回	2		2回	3		2回	1		6回	6	
	R5	3回	7		3回	1		3回	2		9回	10	
	R6	3回	8		3回	1		3回	2		9回	11	

（3）認知症の方や介護者の支援

	R4				R5				R6			
	開催箇所	延べ開催回数	実人数	延人数	開催箇所	延べ開催回数	実人数	延人数	開催箇所	延べ開催回数	実人数	延人数
家族介護者交流会	1か所	12回	17	127	1か所	12回	19	87	1か所	12回	18	94
認知症カフェ	4か所	59回	141	766	5か所	72回	247	1,057	5か所	83回	226	1,508

（4）啓発活動

・9月号のアルツハイマー月間に合わせて、広報紙において普及啓発の実施
・アルツハイマー月間における認知症普及啓発　パネル展示、オレンジガーデニングプロジェクト
・市民講演会「認知症をもっと知るために認知症をもつひとの心を考える」　R5.9.30（土）開催　参加者150 名
　講師：脳科学者　恩蔵綾子
・しもつけふくしフェスタにおいてオレンジカフェ及び認知症家族の会ブースを設置

※家族会員やチームオレンジしもつけ、オレンジカフェの参加者の多くが高齢者であることから、今後は幅広い年齢層に参加してもらえるよう周知や内容の充実が必要。
　認知症地域支援推進員の活動を強化するとともに、市広報紙やホームページ、オレンジ通信等を活かしながら、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指す。

３．在宅医療・介護連携推進事業

	回数・内容等
在宅医療・介護連携推進協議会	2回開催 開催日時：令和6年10月2日（水）19時～20時半 【協議内容】 （1）令和5年度在宅医療・介護連携推進事業実績報告について （2）令和6年度在宅医療・介護連携推進事業計画について （3）下野市の在宅医療・介護連携推進事業実施状況及び課題管理シートを活用した取り組みについて （4）下野市医療・介護・地域資源情報検索サイト「しもつけケアナビ」通称Sナビの 活用について 開催日時：令和7年2月13日（木）19時～20時半 【実施内容】 （1）R6年度在宅療養支援診療所及び在宅療養支援病院に係る定例報告の経年比較について（共有） （2）在宅医療・介護連携に係る情報交換会（グループワーク）
市民講演会	（R6.10.19）市民向け認知症講演会　参加者150人 テーマ：脳科学でわかるご本人の思いと接し方 参加実績：150人
終活セミナー	①「ミニ終活セミナー」 ・地域ふれあいサロン・老人クラブ・オレンジカフェ向け　14回　168人 ②下野市終活セミナー（R6.11.15開催）55人 テーマ：財産管理・遺言とは　～身近な手続きを分かりやすく～ 講師：栃木県司法書士会会員 公益社団法人成年後見センター リーガルサポートとちぎ支部幹事　本多 絵美 氏

多職種研修会及び研修	①多職種研修会　計2回開催 開催日時：令和7年2月4日（火）14時～16時　参加者38人 内　容：（1）基調講演 『調剤の現場および施設における内服管理について』 講師　　小山地区薬剤師会　会長　伊沢　泰直　氏 （2）薬剤師による内服管理の助言 参加実績：38人 開催日時：令和7年2月20日（木）19時～20時　参加者47人 内　容：下野市における入退院支援について
ケアマネジャー連絡協議会	研修会　4回 ①（R6.6.20） 参加者30人 『しもつけ連携マナーブックの改定について』 ②（R6.10.10） 参加者60人 『認知症の治療と予防』 講師：須田医師講話 ③（R6.12.20） 参加者60人 『高齢者虐待について』 ④（R7.2.19） 参加者54人 『介護保健サービスと障害福祉サービスの上乗せ給付及び併用給付』 講師：下野市障がい児者相談支援センター

※エンディングノートは終活セミナー以外にも、つるカフェやスペシャルDなつるカフェでも紹介した。高齢福祉課や各施設の窓口にも設置し、市民から好評を得ている。
次年度も在宅医療・介護連携推進に向けた事業の内容・周知方法について検討し、関係機関と連携しながら進めていきたい。

4. 生活支援体制整備事業

	回　数	備　考
第1層協議体	2回	第1回　R6.12.23開催 第2回　R7.3.21開催
第2層協議体	各地区　月1回開催	
合同連絡会議	月1回開催	メンバー：第1層・2層SC、各包括担当者、高齢福祉課担当者
生活実態把握調査	国分1・2自治会にて実施	自治医科大学看護学部と共同で実施

※住民が主体となって提供する有料サービス（有償ボランティア）について、各地区（旧町単位）で1組織ずつ発足し活動している。
地区全域へサービス提供が難しい地区もあるが、他地区から支援を受けることにより、サービス提供地域の拡大が図れている。

※民生委員研修等での説明や、チラシ配布、広報誌への記事掲載など行い、事業内容の周知・啓発を図った。

※医療機関や介護事業所等の施設情報や社会資源の最新情報をインターネットで手軽に検索できる、
下野市医療・介護・地域資源情報検索サイト「しもつけケアナビ（略称：Sナビ）」を導入し、令和5（2023）年度に一般公開した。
医療・介護・障害施設等の情報や地域資源情報等、必要な情報を検索できるため、関係機関の連携強化や市民への周知につなげていく。
生活支援体制整備事業における2層SCや協議体の活動を可視化することにより、情報共有と連携の促進を図っていく。

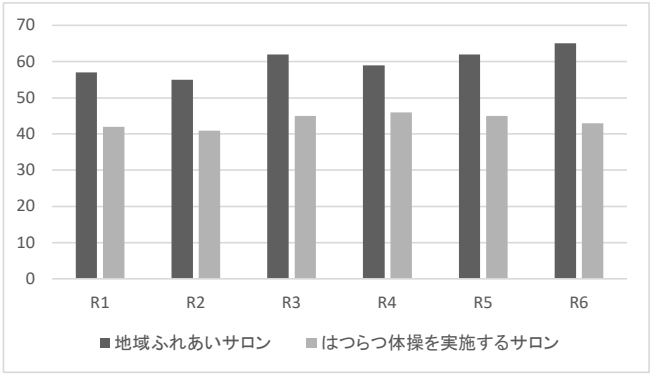
５．一般介護予防事業　普及啓発事業

（1）元気はつらつ体操

		みなみかわち	いしばし	こくぶんじ	合計
元気はつらつ体操実施サロン(R6.3月末時点)	～R5開始サロン数	25	24	15	64
	R6休止サロン数	3	1	0	4
	R6～新規サロン数	1	2	2	5
	合計	23	25	17	65

地域ふれあいサロン数の年次推移（各年度末時点）

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
地域ふれあいサロン	57	55	62	59	62	65
はつらつ体操を実施するサロン	42	41	45	46	45	43

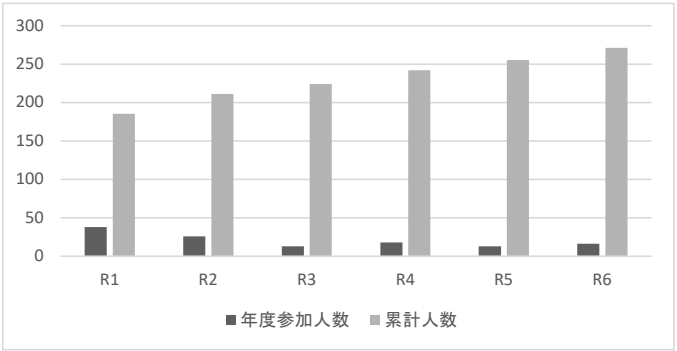


		みなみかわち	いしばし	こくぶんじ	合計
元気はつらつ体操サポーター養成	R6養成講座参加者数	9	4	3	16
	R6ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ講座参加者数	12	9	11	32

※R2～養成講座：サロン参加者の希望者に対象者を絞って実施

元気はつらつ体操サポーター養成講座受講者　累計人数

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
年度参加人数	38	26	13	18	13	16
累計人数	185	211	224	242	255	271



（2）地域リハビリテーション活動支援事業

通いの場での健康教育の講話時の支援

職種	みなみかわち	いしばし	こくぶんじ	合計
リハビリテーション専門職	9	7	12	28
薬剤師	2	2	2	6
計	11	9	14	34

※専門職の講話時に、地域包括支援センター職員が同席し、その後の継続した支援につなげた。

（3）高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施（R3年度～新規事業。後期高齢者医療広域連合より受託。担当課は市民課・健康増進課・高齢福祉課）

	内容等	
ハイリスクアプローチ	健康状態不明な高齢者の状態把握	R4年度に健診・医療・介護のデータがない高齢者に対して、アンケートを行い、その後市職員および包括職員が訪問や電話にて個別支援を行った。
ポピュレーションアプローチ	通いの場での健康教室・健康相談 フレイル状態の把握	フレイル予防教室を1日目（フレイル・社会参加編）、2日目（栄養・口腔機能編）、3日目（運動編）の1コース3日間で実施。参加延人数1,077人。 当日「後期高齢者の質問票」の記入を行い、該当項目が多かった方に対しては、後日状況の確認を行い、情報共有して今後の支援に繋げた。

（4）各種事業

	みなみかわち		いしばし		こくぶんじ		合計	
	開催数	参加者	開催数	参加者	開催数	参加者	開催数	参加者
介護予防事業	36	414	20	235	32	421	88	1070
しもつけ元気はつらつ体操支援	3	46	0	0	6	106	9	152
地域ふれあいサロン支援	5	79	1	10	11	162	17	251
その他事業	20	81	9	11	14	153	43	245
介護教室「ほっと介護教室」	令和7年3月27日（木）認知症セミナー 講師：福祉用具㈱ダスキン 参加者：8名							
家族介護者継続支援事業 「家族交流会」	令和7年3月26日（水）アロマワークショップ 講師：㈱ピノキオ薬局 参加者：4名							

６．研修参加

		みなみかわち	いしばし	こくぶんじ	合計
研修内容	権利擁護	6	2	7	15
	包括ケア関係	11	6	12	29
	介護予防	3	0	2	5
	ケアマネジャー	0	0	19	19
	その他	5	0	2	7
	合計	25	8	42	75